



平成 29 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 セブンシーズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤堂 裕隆
(コード番号 3750 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画部長 関 裕司
(TEL. 03-5501-4100)

当社の今後における事業方針に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 3 月 27 日開催の取締役会において、今後における事業方針に関して以下のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 当社の状況

当社グループは、フィナンシャルソリューション事業（以下「FS 事業」という）及びメディアアンドマーケティング事業（以下「MM 事業」という）から構成されておりましたが、平成 29 年 1 月 27 日付「フィナンシャルソリューション事業の資産の一部譲渡及び事業の一部休止に関するお知らせ」にて開示したとおり、中核事業という位置づけである FS 事業における主要な資産（買取債権及び一部販売用不動産）を外部へ譲渡していることから、現状におけるセグメント別の事業状況は以下のとおりとなっております。

(1) FS 事業

同事業は、セブンシーズ債権回収㈱及びセブンシーズ・アセット・マネジメント㈱から構成されており、債権管理回収業及び不動産販売業を営んでおります。

しかしながら、同事業における債権管理回収業は買取債権を外部へ譲渡していることから、事業休止状態にあり、同事業における市場環境及び収益性等を総合的に勘案した結果、セブンシーズ債権回収㈱においては資産譲渡後、様々な角度から今後の可能性を検討しましたが、第三者より同社の株式取得に関する意向表明書を受領しており、株式譲渡を進めべく協議・交渉をしている状況であり、進展あり次第速やかに開示いたします。

また、セブンシーズ・アセット・マネジメント㈱においては、保有する販売用不動産の売却活動を展開している状況であります。

(2) MM 事業

同事業は、㈱インターナショナル・ラグジュアリー・メディアから構成されており、主にコンビニエンスストア向けに健康グッズの販売を通じて、在庫を処分することを目的に事業継続しており、新規の製品の製造及び委託は行う予定はありません。

2. 今後の方針

当社として今後の方針に関して決定した事項は、セブンシーズ・アセット・マネジメント㈱が営む不動産販売業を継続する方針であります。

これまで同社はセブンシーズ債権回収㈱が有する買取債権に付随する担保不動産の処分を促進する役割を担っておりましたが、今後は競売物件に対する入札事業を強化し、採算性が見込める案件に関して物件を取得及び販売を行い、事業展開していく方針であります。現在社内体制や提携先を含め、具体的な方法について検討をしております。

3. 業績に与える影響

本件に伴い、平成 29 年 3 月期に与える影響はありません。今後業績への影響が見込まれる事象が発生した場合は、別途開示いたします。

以 上